

こもお 薦生遺跡（第2次調査）（その2）

表土が除去され、遺構の検出がはじまりました

発掘調査が始まり、重機で表土を除去しました。地表から50 cm～70 cm掘り下げたところで、竪穴住居や耕作を行ったとみられる溝が見つかりました。遺構については、時代の特定はまだできていませんが、土師器片などが見つかっています。

①



遺構検出の様子

白線で囲った部分のように、周囲の土の色と異なる部分があります。この場所をさらに掘りすすめていきます。（写真①）

②



竪穴住居跡が見つかりました！

上の写真の場所からは竪穴住居の跡と思われる遺構が見つかりました！（写真②）

また、住居の北東側で、かまどの跡と思われる石積みや支柱石も見つかっています。（写真③）

支柱石

③



かまどの跡と支柱石の様子

発掘調査はこの先、第1次調査で発見された遺構や遺物との関連を検討しながら進めていく予定です。今後の成果にご期待ください。

問い合わせ先

〒515-0325

三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター 担当：原田・佐藤

電話：0596-52-7028

FAX：0596-52-7035